

何科？費用は？  
方法は？

## 検査と治療の流れ

睡眠時無呼吸症候群の可能性があったら、まずは内科か耳鼻咽喉科へ。もし睡眠時無呼吸症候群と診断されても、この段階で無呼吸を引き起こす特定の原因が判明すれば、早めに適切な治療ができます。特に原因がなければ、生活習慣の見直しや、必要に応じて専門の治療を受けます。

※検査や治療にかかる費用はすべて公的健康保険が3割負担の場合です。また、費用は医療機関によって異なります。

### 検査

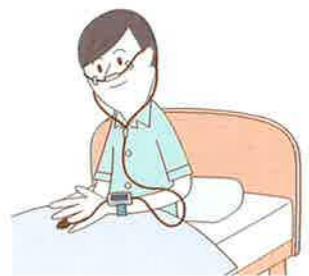
まずは内科や耳鼻咽喉科で相談を

#### STEP 1 簡易検査

場所：自宅

費用：3,000円～4,000円

問診で睡眠時無呼吸症候群の疑いが強い時は、自宅でできる簡易検査を申し込みます。後日、検査機器が自宅に届きます。就寝前に指と鼻に機械を装着し、睡眠中のいびき音、呼吸回数、血中酸素飽和度などを測定。その結果をもとに、医師と対処法を相談します。



#### STEP 2 精密検査（ポリソムノグラフィー）

場所：医療機関に検査入院

費用：10,000円～

簡易検査で明確に睡眠時無呼吸症候群の判定が出なかった場合や、より詳しい検査が必要となった場合は、専門の医療機関に1泊入院し、精密検査を受けます。体に電極を貼りつけて睡眠中の脳波や呼吸、酸素、いびき、筋肉、横隔膜などの状態を調べます。原因が閉塞性と中枢性のいずれにあるか、ほかに睡眠関連の病気がないかなどもわかります。



### 治療

原因や症状に応じて変わります

#### 生活習慣の改善

飲酒は舌や気道周りの筋肉をゆるめ、気道をふさぐ原因に。就寝前の深酒は控えましょう。あお向け寝は、舌や周囲の組織がのどに落ち込み、気道をふさぎやすくします。多くの研究で、横向きに寝るほうが舌の落ち込みが減ることが実証されています。また、肥満で舌や気道周りに脂肪がつくと、気道が狭くなります。日ごろの体重管理に加え、口周りの筋肉を鍛えるのも有効です。おすすめはストローを使った呼吸法。ストローをくわえながら鼻から息を大きく吸い込み、ストローからゆっくり吐き出す動作を繰り返すと、口内の筋肉を刺激することができます。もし睡眠薬を服用している場合は、種類によって呼吸を制御する薬もあるため、必ず医師に相談しましょう。



#### 鼻疾患の治療

閉塞性の場合、アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎、鼻中隔湾曲症、口蓋扁桃肥大などの病気が関わっていることも少なくありません。まずはそうした原因の治療を優先します。中枢性の場合は、がんや脳梗塞といったより重大な原因が隠れていることもあります。

#### CPAP（シーパップ）

現在、日本や欧米で主流の専門療法。マスクを鼻に装着し、睡眠中、CPAP装置から空気を送り続けることで、空気圧で気道を広げ、無呼吸を防ぎます。継続して使ううちに、血圧や血糖値が下がり、日中の眠気が気にならなくなったら、効果ありと考えます。



#### マウスピース

スリープスプリントと呼ばれる医療用マウスピースを装着し、下あごと舌の位置を前方に移動させることで、咽頭を広げて呼吸を促します。ただし、歯周病や頸関節症があると使えないことも。また、無呼吸を伴わないいびき単体での使用は自費となります。



## 健康寿命

をのばすために  
したいこと  
今



監修  
團 茂樹 先生

宇部内科小児科医院院長。総合内科専門医、医学博士。1982年日本大学第一内科大学院修了、カナダ州立オンタリオがんセンター留学、那須中央病院内科部長、千代田漢方クリニック院長を経て現職。東洋医学にも詳しく、ていねいなスクリーニングによる漢方薬の処方に走評がある。

© paylessimages / ForYourImages

# 病気が潜んでいることも 睡眠時無呼吸症候群とは？

現在、日本での睡眠時無呼吸症候群の有病者数は約200万～300万人<sup>\*</sup>。しかし、実際はもっと多いのではないかといわれています。重大な病気につながるおそれもあるその実態を、内科医の團茂樹先生にお聞きします。

\*国立循環器病研究センター 循環器病情報サービス

取材協力：ティーベック株式会社

この病名の無呼吸とは、睡眠中に、気道の空気の流れが10秒以上停止すること。それが、1時間あたり5回以上、もしくは一晩（約7時間）に30回以上あると、睡眠時無呼吸症候群と診断されます。この病名の無呼吸とは、睡眠中に何度も無呼吸が起こるが止まつて起つる「中枢性」があります。日本人はもともと太い骨格が小さい傾向にあり、「閉塞性」に該当する人が多くみられます。睡眠中に何度も無呼吸が起こると、そのたびに脳が覚醒して熟睡できなくなります。その結果、日の眼気や集中力の低下、疲労はもとより、運転中に居眠りをして重大事故につながることも。また、体や脳が酸素不足に陥り、呼吸不全と同じ状態になるため、放つておくと、高血圧や脳卒中、虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）、不整脈などのリスクが高まります。もし眠気や疲れといった自覚症状がなくても、いびきをかく人は受診することをおすすめします。（團先生）

#### 自分でチェック！

#### 睡眠時無呼吸症候群

うとうとする可能性が…

| 状況                      | ほとんどない | 少しはある | 半々くらい | 高い |
|-------------------------|--------|-------|-------|----|
| ① 座って何かを読んでいる時          | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ② 座ってテレビを観ている時          | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ③ 会議、映画館、劇場などで静かに座っている時 | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ④ 1時間続けて車に乗せてもらっている時    | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ⑤ 午後、横になって休息する時         | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ⑥ 座って人と話している時           | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ⑦ 昼食の後（飲酒はなし）、静かに座っている時 | 0      | 1     | 2     | 3  |
| ⑧ 座って手紙や書類を書いている時       | 0      | 1     | 2     | 3  |

以下の状況での眠気を0～3の4段階で答えてください。

総得点が11点以上の場合は睡眠時無呼吸症候群の可能性があります。

高血圧や脳卒中などの  
リスクが高まる